

# 公益社団法人 日本動物福祉協会主催 第一回 法獣医学研修セミナー【基礎編】のお知らせ

近年、動物虐待の報告が増える中、動物虐待を科学的に診断できる獣医師の社会的役割及びニーズは多くなっています。

動物虐待の定義である「動物への不必要な苦痛」というのは普遍的であり、医学・診断学・治療原理を基本とする獣医学は人と動物の福祉向上に欠かせない科学的分野です。獣医学的観点から「動物虐待」を科学的に裏付けることにより、動物福祉が損なわれる状態や非社会的行為を客観的に評価するのが法獣医学です。

「動物が不必要な苦痛を受けている」という科学的判断は獣医師が専門職としてやらなければならないことであり、本セミナー（基礎編&上級編）は、法律の解釈や有無に関わらず獣医師として「動物虐待」を認識し、見過ごさないための知見を身に着け、活用していくことを目的としています。

今後、虐待疑いの動物を診た際に、獣医師として「虐待の証拠」を的確に収集し、虐待を立証できるようになるためにも、是非ご参加ください。

日時：2017年6月24日(土)～25日(日)10:00～17:00(受付開始 9:30)

場所：日本獣医生命科学大学 B棟511教室

対象：獣医師、獣医学科学生

定員：100名程度

資料代：1000円（学生は無料）

講義内容【2日間】（※変更になることがあります）

## ■ 法獣医学概論

- 各論
  - (1) 鈍器損傷
  - (2) 鋭器損傷
  - (3) 熱傷、電気、火傷
  - (4) 窒息
  - (5) 中毒
  - (6) ネグレクト
  - (7) 性虐待
  - (8) 公衆衛生

## ■ 臨床現場からの知見

後援（予定）：公益社団法人日本獣医師会、公益社団法人日本動物病院協会  
日本獣医生命科学大学

申込み・問い合わせ：公益社団法人日本動物福祉協会

氏名(ふりがな)、緊急連絡先、所属を電話(03-6455-7733)か又はFAX(03-6455-7730)へお知らせいただくか、HP(<http://jaws.or.jp/>)内のセミナー申し込みフォームより申込ください。